



[4月から、なんと！ぐるっと巡回本サービスが開始しました！]

なんと！ぐるっと巡回本サービス（予約本の受取りや返却ができる市内の施設）

①交流センター 全31交流センターに協力を呼びかけ中

協力施設：大鋸屋、北野、福野北部、福野東部、福野西部、安居、西太美、石黒、山田

交流センター（R6.4月現在）

②2つの病院：南砺市民病院、公立南砺中央病院

③市内全15校の小・中・義務教育学校

■内容説明

1 なんと！ぐるっと巡回本サービス（図書館からの巡回便を運行）

①【交流センター】

○スマートフォン等で市のホームページから市立図書館の本を予約し、受取りを希望する施設に、**最寄りの交流センター名**を選択する。

○**月2回（2週間に1回）巡回便が運行（火・木曜日）**

※今後、協力いただける交流センターを順次受入予定

②【病院】

○入院患者限定

○スマートフォン等で市のホームページから市立図書館の本を予約し、受取りを希望する施設に、**入院している病院名**を選択する。

○**月2回（2週間に1回）巡回便が運行（火・木曜日）**

③【学校】

○児童生徒が、GIGAスクール構想による一人1台タブレットを使用し、**市のホームページから市立図書館の本の予約、学校で貸出や返却が可能**

○**毎週水・金曜日に巡回便が運行**

R6 なんと!ぐるっと巡回本サービス

市内どこでも、本の貸出・返却ができます!



・学校・・・図書館を利用しやすい環境を創出する。図書館と本が身近になる。
→児童・生徒、先生、学校司書や図書館司書の交流が深まる。

・保育園、児童館等(なんとみらい文庫)・・・なんとみらい文庫の絵本を保育士が読み聞かせしたり、家庭へ持ち帰ったりして、家族で読み聞かせを楽しむことができる。→保護者だけでなく、家族全体の交流が深まる。

・地域づくり協議会、病院等・・・予約することで、最寄りの交流センターで本の受け取り・返却ができる。また、入院患者も病院で受け取り・返却することができる。→職員との交流が深まる。

なんとみらい文庫

人を介して
交流が深まる。

一流の田舎

なんと!ぐるっと巡回本



運行カレンダー（4月～6月）

4月

2024

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

<凡例>

 石黒、西太美、山田、中央病院

 大鋸屋、北野

 市民病院

 福野北部、福野東部、福野西部、安居

5月

2024

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※23日配送した本の返却期限は
3週間後の6月13日です。

6月

2024

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						